

特集	チャレンジ大阪 4
----	-----------

〈開会挨拶〉

地方独立行政法人 大阪市立工業研究所
理事長 中許 昌美 氏



皆さん、こんにちは。大阪市立工業研究所理事長の中許です。本日は多数の方々が「チャレンジ大阪4」にご参加いただき、本当にありがとうございます。このチャレンジ大阪は平成22年9月に大阪商工会議所様、生産技術振興協会様から声を掛けていただき、開始したものです。1回目は我々の研究所がどんな研究開発をしているのか、企業支援や連携をしているかを示すことで、市工研を知っていただき、活用していただくということでスタートしました。1回目ではバイオ分野での企業支援・連携の話、そしてエレクトロニクス関連技術としてのメッキ技術、太陽電池関連のナノ材料についてテーマとしました。2回目の平成23年には、次世代光デバイス評価支援センターを当研究所内に開設したことから、公設試験機関として私共がサービスを提供しようということでセンターの紹介と、LED関連技術について紹介しました。去年は趣向を変えて、市工研はプロセス技術も有しているとい

うことから、金属系、プラスチック系のプロセス技術を紹介させていただきました。今回は高分子系のハイブリッド材料、とりわけ光、電子、熱制御といった機能に的を絞って紹介し、そうした研究開発の一端に触れていただきたいと思います。工業研究所の定款では、自らが研究開発を行って、その成果によって企業支援をしようということにしています。つまり私共のミッションは、企業の皆さんが持っておられるニーズに応じていく課題解決型のサービスの提供だけではなく、研究を行ってその成果であるシーズを提供して、新たなことにつなげていただくという姿勢であります。当研究所はお陰さまで大正6年の設立から今年で97年目を迎えましたが、一貫してそういった姿勢で企業の皆様方、大阪市域の産業支援のために頑張っておりました。本日はどうぞ当研究所の活動の一端をお知りになって、何かの折にご利用いただけることをお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

